

区分	チェック項目	事業所評価	保護者評価			評価を踏まえた改善・対策	
			はい	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	はい どちらでもない	14人	いいえ わからない		
	2	職員の適切な配置	はい どちらでもない	7人 3人	いいえ わからない	4人	運営本部とも話し合いながら職員の人数確保には努めていく。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	はい どちらでもない	11人 2人	いいえ わからない	1人	
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	はい どちらでもない	11人 2人	いいえ わからない	1人	ブログやSNSの活用をしながら、室内の様子などを今よりも発信できたらと考えている
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	はい どちらでもない		いいえ わからない	2人 1人	
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	はい どちらでもない		いいえ わからない		今後、費用面等の事情に合わせて検討する
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	はい どちらでもない	1人 1人	いいえ わからない	1人	
適切な支援提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	はい どちらでもない	11人 3人	いいえ わからない		
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	はい どちらでもない	2人	いいえ わからない	1人	
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	はい どちらでもない	12人 2人	いいえ わからない		しっかりと面談で話し合っている
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	はい どちらでもない	11人 3人	いいえ わからない		ブログ等を今後、更に活用していければと考えている。 また、見学を希望者にはしてもらおうなど、開かれた運営をしていきたい。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	はい どちらでもない	2人 1人	いいえ わからない		
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	はい どちらでもない	2人 1人	いいえ わからない		
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	はい どちらでもない	9人 2人	いいえ わからない	3人	手先が苦手な子どもが多いなどで、制作活動を同じ曜日に入れるなどはあった。同じ目的を達成するためでも違ったものでプログラムを立てるなどしていきたい。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	はい どちらでもない	2人 1人	いいえ わからない		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	はい どちらでもない	1人 1人	いいえ わからない	1人	
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	はい どちらでもない	1人 1人	いいえ わからない	1人	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	はい どちらでもない	3人	いいえ わからない		
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	はい どちらでもない	3人	いいえ わからない		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	はい どちらでもない		いいえ わからない		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	はい どちらでもない		いいえ わからない		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	はい どちらでもない		いいえ わからない	1人 2人	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	はい どちらでもない		いいえ わからない	2人 1人	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	はい どちらでもない		いいえ わからない	1人 1人	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子ども	はい どちらでもない	1人 3人	いいえ わからない	5人 5人	マスク着用の考え方の見直し・第5類への変更などもあるため、身近なところの外出から順次検討していく

	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		はい どちらでもない		いいえ わからない	3人	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明		はい どちらでもない	12人	いいえ わからない	1人	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		はい どちらでもない	12人 1人	いいえ わからない	1人	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		はい どちらでもない	3人 1人	いいえ わからない	5人 5人	
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		はい どちらでもない	12人 1人	いいえ わからない	1人	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		はい どちらでもない	11人 2人	いいえ わからない	1人	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		はい どちらでもない	1人 4人	いいえ わからない	8人 1人	コロナ関係の対応が緩和に向かっていくことを考慮し、感染には配慮しながら実施を検討していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		はい どちらでもない	7人 2人	いいえ わからない	5人	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		はい どちらでもない	9人 2人	いいえ わからない	3人	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		はい どちらでもない	9人 3人	いいえ わからない	2人	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応		はい どちらでもない	10人 1人	いいえ わからない	3人	
非常時の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底		はい どちらでもない	9人 2人	いいえ わからない	3人	保護者会での機会や、避難訓練等の緊急時の訓練を行った際に臨時のお知らせを発行するなどして知って貰う機会をつくる。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施		はい どちらでもない	5人 3人	いいえ わからない	2人 4人	
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応		はい どちらでもない	3人	いいえ わからない		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載		はい どちらでもない	2人 1人	いいえ わからない		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応		はい どちらでもない	3人	いいえ わからない		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底		はい どちらでもない	2人 1人	いいえ わからない		
満足度	7	子どもは通所を楽しみにしているか？		はい どちらでもない	13人 1人	いいえ わからない		
	8	事業所支援に満足しているか？		はい どちらでもない	9人 5人	いいえ わからない		上記記載の通り、外出については順次検討していく。 公共交通機関を使用するなど、支援の1つとして実施していきたい。